

## 第14回全日本学生選抜卓球選手権大会実施要項

標記大会を下記の要項により開催いたします。本書を熟読の上遺憾なきよう充分配慮してください。

平成29年9月

日本学生卓球連盟

会長 兒 玉 圭 司  
幹事長 内 田 雄太朗

関西学生卓球連盟

会長 勝 英 雄  
幹事長 杉 本 祐 貴

### 記

- 1, 大会名 : 第14回全日本学生選抜卓球選手権大会
- 2, 期 日 : 平成29年11月24日(金)～25日(土)
- 3, 会 場 : 東和薬品 RACTAB ドーム (サブ)  
〒571-0015 大阪府門真市三ツ島3丁目7-16  
TEL 072-881-3715
- 4, 主 催 : 日本学生卓球連盟
- 5, 主 管 : 関西学生卓球連盟
- 6, 後 援 : スポーツ庁、(財)日本卓球協会、大阪府、門真市、大阪府教育委員会、  
(予定) 門真市教育委員会、(財)大阪体育協会、大阪卓球協会、門真市卓球連盟  
毎日新聞社
- 7, 協 賛 : 株式会社 タマス、株式会社 VICTAS
- 8, 競技種目 : 男子シングルス、女子シングルス
- 9, 表 彰 : 男女優勝者には文部科学大臣杯、優勝杯、タマス杯を授与  
男女ベスト8までは奨励賞を授与
- 10, 出場資格 : ○当該年度全日本学生総合卓球選手権大会 (個人の部)  
シングルスランキング16位まで  
○本連盟に登録済みの外国人留学生  
(本連盟内規・第3条に定める「B、外国人留学生選手」)  
○主管学連推薦者・男女4名ずつ  
○日学連強化委員会推薦者  
○当該年度全日本学生総合卓球選手権大会 (個人の部)  
シングルスランキング16位までに入賞のない学生卓球連盟から1名ずつ
- 11, 試合形式 : 予選リーグ及び決勝トーナメント方式で行う。  
但し、予選リーグは5ゲームスマッチ、決勝トーナメントは7ゲームスマッチで行う。
- 12, 使用ルール : 現行の日本卓球ルールを用いる。
- 13, 試 合 球 : 日本卓球協会公認球 (プラスチック製 40mm白ボール)
- 14, 使 用 台 : 日本卓球協会公認台
- 15, 参加申込み :  
申込み締め切り : 外国人留学生 平成29年 10月13日 (金) 必着  
: 日本人学生 平成29年 10月29日 (日) 必着  
申込先 : 各所属学連事務所  
(参加者は各所属学連に申込み及び支払いをして下さい。)

各学連は一括して日学連・関西学連に申込みのこと)

参加料 : 2,000円

16, 宿泊、弁当申込み

別紙参照のこと (斡旋していますホテルを出来るだけご利用下さい。)

17, 本大会に関する連絡先

○日本学生卓球連盟

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-4-2 神南ハイム 402

TEL 03-3496-9600

FAX 03-3496-9668

メール [japan\\_kanto\\_sttf@yahoo.co.jp](mailto:japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp)

H P <http://www.jsttf-takkyu.com/>

○関西学生卓球連盟

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 3丁目 20-8 新和ビル 401号

TEL 06-6886-3308

FAX 06-6886-3309

メール [kansai-sttf@nifty.com](mailto:kansai-sttf@nifty.com)

H P <http://www.kansai-sttf.net>

## 大会日程 (予定)

11月24日	10:00~	受付
	11:00~	予選リーグ抽選
	12:30~	開会式
	13:30~	男女予選リーグ
11月25日	9:30~	男女決勝トーナメント (準々決勝、準決勝、決勝)
	15:00~	閉会式 (予定)

## 本大会に関する注意事項

本大会に参加する選手は以下の注意事項を遵守して下さい。

- ・ 出場選手は、万一の場合に備えて保険証を持参のこと。
- ・ 出場選手は、日本卓球協会公認のゼッケンを着用のこと。
- ・ 維持費、登録費及び参加料未納の支部学連からの出場は一切認めない。
- ・ 参加申込みは各所属学連、宿泊・弁当は別紙要項指定の業者に期日までに申し込むこと
- ・ 受付は11月24日(金)午前10時から行います。(このときにプログラムを配布する)
- ・ 受付後、予選リーグの抽選を11時から行います。
- ・ 開会式は12時30分から行いますので、選手は役員の指示に従うこと。
- ・ 開会式に参加しない選手は棄権の扱いにすることがある。
- ・ 男女各ベスト8までに入った選手は必ず閉会式に参加すること。
- ・ 出場申込数が48名を上回った場合、11月24日(土)午前中に出場予選を行います。  
申込締切後、出場予選を行う必要がある場合は、改めて連絡します。
- ※ タイムテーブル、競技場の注意及び練習場については後日各学連事務所を通じて連絡します。
- ※ 11月24日(土)の開場時間は9:00からとなります。
- ※ 練習は9:30から開始できます。

# 日本学生卓球連盟事業実施細則

## 第4条 全日本学生選抜卓球選手権大会

### 1、種目

男子シングルス、女子シングルス

### 2、試合方法

#### (1) 出場予選

男女各48名を越えた参加申し込みがあった場合には、外国人留学生を対象とした出場予選を行い、出場者を男女各48名に絞り込む。

#### (2) 予選リーグ

男女各48名以内の参加者を8ブロックに割り振り、予選リーグを行う。

#### (3) 決勝トーナメント

予選リーグ1位、2位通過者、男女各16名で決勝トーナメントを行う。  
3位決定戦も行う。

出場予選と予選リーグは5ゲームスマッチ、決勝トーナメントは7ゲームスマッチとする。

### 3、出場資格

#### (1) 当該年度全日本学生卓球選手権大会シングルスランキング16位まで

#### (2) 本連盟に登録済みの外国人留学生

(本連盟内規・第3条に定める「B、外国人留学生選手」、「C.就労が認められている資格のもので、理事会での登録を認めたもの」)

#### (3) 主管学連推薦者・男女各4名ずつ

#### (4) 日学連強化委員会推薦者

但し、全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部でランク入りした日本人選手に関しては、原則として本大会への出場を義務とする。止むを得ない事情がある場合は、その理由を記した欠席届けを本連盟に提出しなければならない。無断で本大会を欠場した場合、及びその理由が正当でないと判断された場合は罰則を課す場合がある。また、日学連強化委員会推薦者は全日本学生卓球選手権大会・個人の部ランカーの欠場の補充とし、両者の合計は16名とする。

#### (5) 当該年度全日本学生総合卓球選手権大会（個人の部）

シングルスランキング16位までに入賞のない学生卓球連盟から1名ずつ

### 4、シード規定

#### (1) 出場予選

男女各48名を越えた参加申し込みがあった場合には、その超過人数分の出場予選を行う。出場予選の組み合わせは、過去の実績を持たない外国人留学生による無作為抽選で決定する。

#### (2) 予選リーグ

##### ①各ブロックの1段目

当該年度全日本学生卓球選手権大会・個人の部シングルのランキング上位選手をAブロックから順に自動的に割り振る。欠場のない場合は、

Aブロック 全日本学生卓球選手権大会・個人の部優勝者 (ランク1位)

Bブロック 全日本学生卓球選手権大会・個人の部準優勝者 (ランク2位)

Cブロック 全日本学生卓球選手権大会・個人の部ランク3位

・

・

・

Hブロック 全日本学生卓球選手権大会・個人の部ランク8位

となる、欠場があった場合、ランク9位以下を繰り上げる。

②各ブロックの2段目

外国人留学生を8名入れる。

前年度の全日学選抜においてベスト8入り(決勝トーナメント進出)した外国人留学生選手は2段目に入らなければならない。また、前年度の全日学選抜においてベスト4に入った外国人留学生選手はE~Hブロックに入らなければならない。

前年度の全日学選抜においてベスト8入りした外国人選手が当該年度に8名出場しない場合は、前年度の全日学選抜ベスト16(予選リーグ2位)の外国人選手の中から抽選によってこれを補充する。

以上でも2段目の候補者が8名に満たない場合は、「当該年度の各学連選手権」「前年度のインターハイ(1年生に限る)」「その他」の戦績をもとに、有力な外国人留学生選手を選出し、抽選でこれを補充する。

③各ブロックの3段目

当該年度日本学生卓球選手権大会・個人の部シングルのランキング9~16位の内、1段目に入らなかった選手、及び強化委員会推薦者を抽選で割り当てる。

④各ブロックの4段目

主管学連推薦者4名、及び外国人留学生選手6名を入れる。

主管学連推薦者は必ず4段目に入れなければならない。

前年度の全日学選抜においてベスト16(予選リーグ2位)の外国人選手は原則として4段目までに入らなければならない。

⑤各ブロックの5,6段目

外国人留学生選手を無作為抽選にて入れる。

⑥以上の全段の抽選においては、極力、同じ大学の選手を同じブロックに入れないように考慮する。それ以外は、無作為抽選を原則とし、日本学生卓球選手権大会・個人の部のベスト8決定戦の対戦者が同じブロックの1段目と3段目に入ることもなども妨げない。

(3) 決勝トーナメント

① 予選リーグで上位2名以内に入った選手・男女各16名で決勝トーナメントを行う。

② 予選1位通過者(8名)

予選リーグ1位通過者は、抽選により、1番、4番、5番、8番、9番、12番、13番、16番(第1シード~第8シード)に入れる。

③ 予選2位通過者(8名)

予選リーグ2位通過者は、抽選により、予選リーグで対戦した選手と反対側のトーナメントゾーンに振り分けて抽選する。

④ 抽選においては、予選リーグの再選を決勝まで回避する点以外は無作為抽選

を原則とする。同じ大学の選手の対戦や全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部で対戦した選手との再選も妨げない。抽選にあたっては、予選リーグの順(A~H)に予選抽選を行った後、本抽選を行うものとする。

5、枠数

本大会の枠数は特に定めない。「3. 出場資格」に則っていれば、誰でも出場できる。

6、ルール

日本卓球ルール

7、使用球

日本卓球協会公認球

8、表彰

男女とも上位8名まで

# 東和薬品 RACTABドーム 案内図



- ・ 地下鉄長堀鶴見緑地線・門真南駅下車、2番出口すぐ
- ・ 大阪モノレール・門真駅下車、タクシーで約10分